



# 使用上の注意

## ❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の人は使用しないこと  
天然ゴムによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 次の部位には使用しないこと  
(1) 目の周囲、粘膜等。  
(2) 湿疹、かぶれ、傷口。

## 🗉 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること  
薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- | 関係部位 | 症 状          |
|------|--------------|
| 皮膚   | 発疹・発赤、かゆみ、痛み |
3. 5～6日間使用しても症状がよくなりえない場合は使用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

この外箱は製品とともに保管し、使用の際には必ずお読みください。

販売名：ホットパッチ 外用鎮痛消炎薬 第3類医薬品

成分及び分量 膏体 100g 中

|               |        |
|---------------|--------|
| dl-カンフル       | 1.26g  |
| l-メントール       | 3.16g  |
| ハッカ油          | 0.79g  |
| サリチル酸メチル      | 6.32g  |
| グリチルレチン酸      | 0.148g |
| トコフェロール酢酸エステル | 0.35g  |
| ノニル酸ワニルアミド    | 0.053g |

添加物として、ポリブテン、生ゴム、ポリイソブチレン、エステルガム、テルペン樹脂、炭酸カルシウム、アクリル酸メチル・アクリル酸-2-エチルヘキシル共重合樹脂、ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテル、天然ゴムラテックスを含有します。

## 効能又は効果

腰痛、打撲、捻挫、肩こり、関節痛、筋肉痛、筋肉疲労、しもやけ

## 用法及び用量

1日1～2回、ライナーをはがし、患部に貼ってください。

(用法及び用量に関連する注意)

- (1) 用法及び用量を厳守してください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 貼った患部をコタツや電気毛布等で温めないでください。
- (4) 汗をかいたり、患部がぬれている時は、よく拭き取ってから使用してください。
- (5) 本剤を貼ってから汗をかくと強い刺激を感じるため、汗をかきそうな作業やスポーツを行う前には使用しないでください。

- (6) 皮膚の弱い人は、使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所に、1～2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用してください。
- (7) 貼ったままあるいははがした直後に入浴すると強い刺激を感じるため、1時間以上前にはがして入浴してください。また、入浴後は30分位してから使用してください。

## 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 開封後は袋の口を折り曲げ、外箱に入れて保管してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。



セルフメディケーション

税 控除 対象

MADE IN JAPAN

© 武蔵野・原田夫・コアミックス「北斗の拳」制作委員会



富山県富山市水橋島等173

製造販売元 大協薬品工業株式会社

福岡県福岡市博多区上川端町13-15

発売元 株式会社ブエッセ製薬

お問い合わせ先 0120-078-364

副作用救済制度お問い合わせ先  
フリーダイヤル 0120-149-931

121

OPEN

北斗の拳 HOTTPATCH

第3類医薬品

実物大

第3類医薬品 120枚入

ホットパッチ

～世紀末温膏伝説～

北斗の拳

肩こり・腰痛に

温膏が痛みに効く

セルフメディケーション  
税 控除 対象

第3類医薬品

120枚入

ホットパッチ

～世紀末温膏伝説～

北斗の拳

北斗の拳 HOTTPATCH

第3類医薬品

使用期限(年月)